◇生涯学習活動の支援策
◇教員の多忙の実態は

みずの　よしひろ
水野 義裕 議員
（羽村21）

生涯学習活動の支援策

質問　スポーツ等で活躍した市民への対応は。

教育長　多摩26市中、15の市がスポーツの全国大会等に参加する場合に、交通費や宿泊費を限度額を設けて補助するなど、何らかの支援を行っている。補助の対象は、国や地方公共団体、日本体育協会等が主催・共催する大会を対象としている場合、都民体育大会等に限定している場合など、各市それぞれ異なっている。

質問　活動支援策を確立してはどうか。

教育長　これまでも支援してきたが、生涯学習基本条例が制定された今、さらに市民の皆様の活動を支援することが重要なので、活動支援策も視野に入れ検討する。

教員の多忙の実態は

質問　超過勤務などの実態は。

教育長　4月から6月末の間で、1か月80時間以上が小学校は3校で10名、中学校は3校で6名、最大が小学校で120時間、中学校で100時間。西多摩の他の自治体と比較して、大きな差異はないと考える。

質問　校務パソコンの効果は。

教育長　具体的に把握していない。

質問　二学期制、小中一貫教育の影響は。

教育長　成績評価活動は学期制に関係なくすべての学校で充実を図っているので多忙の原因とは認識していない。小中一貫教育関連の交流活動や乗入授業等も教育課程に位置づけ、年間の教育計画や指導計画に基づいた活動で、多忙に影響しているとは認識していない。

質問　病気による休職教員数は。

教育長　平成19年度2名、20年度6名、21年度5名、22年度4名、23年度3名。

質問　今後の多忙解消策は。

教育長　都の校務改善推進プランにより効率化を図る。管理職が出退勤を管理し適正な勤務時間で校務が遂行できるよう指導していく。

▲ゆとろぎで行われた「文化祭」の様子

本会議のインターネット録画中継が始まりました

○今年の９月議会から、本会議をインターネットでご覧いただけるようになりました。
○現在も、９月議会の様子がご自宅のパソコン等で見られます。

【ご利用の方法】
まずは、**羽村市ＨＰのトップページ**から、**羽村市議会**をクリック→**市議会インターネット中継**　のボタンが表示されますので、それを選びます。

○中継の映像は、
(1) 議会の日程
(2) 議員の名前
(3) キーワード
の３つの方法で検索でき、ピンポイントで見ることもできます。

○議会ではどんなことが話し合われているのか、ぜひご覧ください。

９月定例会

審議した主な議案

一般質問に続き、議案等の審議を行いました。今回の定例会では、決算認定案件７件（16ページに関係記事掲載）、条例案件２件、補正予算案件７件など、23件の市長提出議案と、陳情３件、議員提出議案１件などを審議しました。
審議した議案の主な内容と議決結果は次のとおりです。

市長提出議案

■平成24年度一般会計補正予算（第２号）

歳入歳出それぞれ５億2,572万円を追加し、予算の総額を、204億1,250万円とするものです。

【補正の主な内容】

★歳入★

・「普通交付税」の交付額が４億3,903万5千円となったことから、当初予算額との差引分3,903万5千円を増額計上
・平成23年度一般会計決算に伴う繰越金を計上するとともに、５つの特別会計における決算剰余金を一般会計に繰り入れました。

★歳出★

・衛生費…ポリオ予防接種の不活化ワクチン接種に備え、必要経費を措置
・土木費…神明台三丁目交差点付近への歩道ガードパイプ設置工事費などを措置
・教育費…「特別支援教室モデル事業」に羽村市が選定されたことから、必要経費を措置

議決結果　原案可決

■羽村市防災会議条例及び羽村市災害対策本部条例の一部を改正する条例

災害対策基本法の一部が改正されたことに伴い、羽村市の関係条例も、必要な箇所を改正するものです。

①羽村市防災会議条例

羽村市防災会議の役割に「市長の諮問に応じて市の地域に係る防災に関する重要事項を審議すること」、「これらの重要事項に関し市長に意見を述べること」を加え、防災会議の委員として、自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者を新たに委嘱できることとした。

②災害対策本部条例

災害対策基本法における市町村災害対策本部に関する規定を、新たに災害対策基本法第23条の２として別個に規定することになったことから、これを受けて羽村市災害対策本部条例の引用部分について、改正する。

議決結果　原案可決

■平成24年度羽村市水道事業会計補正予算（第２号）

東京電力株式会社福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の事故による水道水中の放射性物質検査費用に係る損害賠償請求に伴い、営業外収益を210万9千円増額し、水道事業収益の総額を、９億3千322万2千円とするものです。

議決結果　原案可決

■羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

平成25年度分以降の課税から適用される特例措置等に関して、条例の一部を改正するものです。

【改正の主な内容】

①寡婦（寡夫）控除を受ける場合の申告書の提出を不要とする。
②地域決定型地方税制特例措置の導入に伴う、公害防止用下水道除害施設に係る固定資産税の特例措置を規定する。
③図書館・博物館・幼稚園を設置する一般社団法人・一般財団法人に係る非課税措置を規定する。

議決結果　原案可決

議員提出議案

■予防接種制度に係る費用負担等の見直しを求める意見書

わが国では予防接種法に基づき、ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎（ポリオ）、インフルエンザなどの疾病に対し定期予防接種が実施されている。

平成22年度からは、任意予防接種の子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの3種に公費助成が開始されたが、この助成は、平成25年3月までとされている。

また、国において、現在、水痘、おたふくかぜ、B型肝炎、成人用肺炎球菌の4ワクチンについて定期予防接種化が検討されているが、接種費用の負担のあり方も不透明な状況である。

そして、本年9月から導入された不活化ポリオワクチンに続き、11月を目途に不活化ポリオワクチンを含む4種混合ワクチンの導入も予定されているが、これらのワクチン単価は従来のものと比べて大幅に上昇しており、市区町村にとって財政上厳しい対応を迫られている。

現行制度では、定期予防接種にかかる費用は市区町村の支弁となっているが、厳しい財政状況の中で既存の定期予防接種に加え、新たな定期予防接種を含め、必要な費用をすべて市区町村が負担することは困難である。

国民を感染症から守り、次代を担う子どもたちの健やかな育ちを支えるためには、国の責任において全国一律に予防接種の適正な実施を確保することが重要である。

よって、羽村市議会は、国会及び政府に対し、予防接種が安定的かつ継続的に実施されるよう、下記の事項について所要の措置を講じられるよう強く要望する。

記

1　感染症対策の最も基本的かつ効果的な対策の一つとして予防接種を位置付け、新たなワクチンの定期予防接種化を含め、国民を守るための予防接種施策のより一層の拡充を進めること。

2　予防接種制度の見直しにあたっては、予防接種施策の総合的な計画の策定や制度全般に関する評価・検討組織の設置など、専門性や継続性を確保し、適正な実施体制を整備すること。

3　制度の見直しにあたっては、接種費用の負担のあり方について、市区町村と十分に協議・調整のうえ、検討すること。

4　新たなワクチンを定期予防接種化するにあたっては、全ての国民が確実に予防接種を受けられるよう、国の責任においてワクチン供給を含めた実施体制の整備と財源確保を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成24年9月28日

東京都羽村市議会議長　瀧島愛夫

あて先

衆議院議長、参議院議長
内閣総理大臣、総務大臣
財務大臣、厚生労働大臣

羽村市議会は、9月定例会でこの意見書を可決し、衆参両院議長および意見書の内容に応じた関係省庁の大臣に提出しました。

◇議決結果

議員提出議案等	会派名								議決結果
	新	公	民	共	ネ	21	風	世	
議員の辞職について	＊倉田学議員より辞職願が提出されたため、本会議で諮り許可しました。								許可
青梅、羽村地区工業用水道企業団議会議員の選挙について	＊議員の辞職に伴い欠員となった一部事務組合議員の補欠選挙を行ったものです。新議員には、濱中俊男議員が選出されました。								
予防接種制度に係る費用負担等の見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

■凡　例■　★各会派の賛否　（議案）○＝賛成、×＝反対
（陳情）○＝採択、×＝不採択、□＝趣旨採択

■会派名■　新：新政会市民クラブ（６人）　公：公明党（４人）　民：民主党（２人）
共：日本共産党（１人）　ネ：市民ネットワーク「いきいき広場」（１人）
21：羽村21（１人）　風：新しい風（１人）　世：世論（１人）

◇議決結果

市長提出議案		会派名								議決結果
		新	公	民	共	ネ	21	風	世	
平成23年度決算	平成23年度羽村市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	×	○	○	×	認　定
	平成23年度羽村市国民健康保険事業会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認　定
	平成23年度羽村市後期高齢者医療会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認　定
	平成23年度羽村市介護保険事業会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認　定
	平成23年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	×	○	○	×	認　定
	平成23年度羽村市下水道事業会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認　定
	平成23年度羽村市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	認　定
羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市防災会議条例及び羽村市災害対策本部条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度補正予算	平成24年度羽村市一般会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	平成24年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	平成24年度羽村市後期高齢者医療会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	平成24年度羽村市介護保険事業会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	平成24年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
	平成24年度羽村市下水道事業会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	平成24年度羽村市水道事業会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成23年度羽村市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
教育委員会委員の任命について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
教育委員会委員の任命について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
訴えの提起について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
東京都市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

陳情

◇議決結果

陳情	審査した委員会	会派名								本会議での議決結果
		新	公	民	共	ネ	21	風	世	
「小作台１－６－24番地」の10階建て高層住宅建設計画に反対に関する陳情書	経済	（継続審査）								―
原発問題に関する陳情	総務	□	□	□	□	□	□	×	□	趣旨採択
垂直離着陸輸送機ＭＶ22オスプレイの普天間基地への配備と日本全土での低空飛行訓練に反対し、横田基地への飛来を許さない意見書を政府にあげることを求める陳情書	総務	□	□	□	□	□	□	×	□	趣旨採択